■配点表（札幌開発建設部）

【施工能力評価型】

・評価項目・評価基準（一般土木） ･･ P2

・評価項目・評価基準（舗装） ･･ P3

・評価項目・評価基準（営繕）建築・電気設備・機械設備 ････････････････････････ P4

・評価項目・評価基準（機械） ･･ P5

・評価項目・評価基準（PC橋） ･･ P6

・評価項目・評価基準（鋼橋上部） ･･ P7

・評価項目・評価基準（電気通信） ･･ P8

・評価項目・評価基準(各種試行工事等の配点設定） ･･････････････････････････ P9

【施工計画重視型】

・評価項目・評価基準（一般土木） ･･ P10

【技術者育成型（チャレンジ型）】

・評価項目・評価基準　技術者育成型（チャレンジ型）･･････････････････････････ P11

【技術提案評価型】

・評価項目・評価基準（非WTO、WTO） ･･ P12

総合評価落札方式　評価項目・評価基準（一般土木）

令和5年8月1日改定
札幌開発建設部

評価項目 大項目	評価項目 中項目	評価項目 小項目	評価基準		施工能力評価型（一般土木） 2.5億円未満 Ⅱ型 評価	配点	2.5億円未満 Ⅰ型① 評価	配点	2.5億円以上 Ⅰ型① 評価	配点	2.5億円以上 Ⅰ型② 評価	配点
施工能力等	技術者	過去15年間の同種工事の施工実績　同種性・立場	より同種性の高い工事条件において、監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人として従事	必須	7.0	7.0	3.0	3.0	3.0	3.0	7.0	7.0
			より同種性の高い工事条件において監理技術者補佐又は担当技術者として従事、又は同種条件において、監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人として従事		3.5		1.5		1.5		3.5	
			同種条件において、監理技術者補佐又は担当技術者として従事		0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去10年間の北海道開発局発注工事の監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人としての成績 【技術者育成型（若手型）は対象外】	83点以上		8.0	8.0	3.0	3.0	3.0	3.0	8.0	8.0
			82点以上83点未満		7.3		2.8		2.8		7.3	
			81点以上82点未満		6.6		2.6		2.6		6.6	
			80点以上81点未満		5.9		2.4		2.4		5.9	
			79点以上80点未満		5.2		2.2		2.2		5.2	
			78点以上79点未満		4.5		2.0		2.0		4.5	
			77点以上78点未満		3.8		1.8		1.8		3.8	
			76点以上77点未満		3.1		1.6		1.6		3.1	
			75点以上76点未満		2.4		1.4		1.4		2.4	
			74点以上75点未満		1.7		1.2		1.2		1.7	
			73点以上74点未満		1.0		1.0		1.0		1.0	
			72点以上73点未満		0.3		0.8		0.8		0.3	
			72点未満		0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去4年間の北海道開発局長優良工事表彰等（同一事業部門限定）の有無 【技術者育成型（若手型）は対象外】	①局長表彰（複数回も同じ） ②海外インフラプロジェクト優秀技術者　国土交通大臣賞		3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
			①札幌開発建設部長表彰（複数回も同じ） ②海外インフラプロジェクト優秀技術者　国土交通奨励賞		1.5		1.5		1.5		1.5	
		CPDへの取り組み	指定団体の一定数以上の認定あり	選択	1.0	1.0	0.5	0.5	0.5	0.5	1.0	1.0
					0.0		0.0		0.0		0.0	
		施工監理能力の確認（書面）						10.0		10.0		
	企業 企業（地域以外）	過去15年間の同種工事の施工実績	より同種性の高い工事条件の施工実績あり	必須	4.0	4.0	4.0	4.0	5.0	5.0	5.0	5.0
			同種条件の施工実績あり		0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去2年間の北海道開発局発注工事の成績の平均	83点以上		5.0	5.0	5.0	5.0	6.0	6.0	6.0	6.0
			82点以上83点未満		4.6		4.6		5.5		5.5	
			81点以上82点未満		4.2		4.2		5.0		5.0	
			80点以上81点未満		3.8		3.8		4.5		4.5	
			79点以上80点未満		3.4		3.4		4.0		4.0	
			78点以上79点未満		3.0		3.0		3.5		3.5	
			77点以上78点未満		2.6		2.6		3.0		3.0	
			76点以上77点未満		2.2		2.2		2.5		2.5	
			75点以上76点未満		1.8		1.8		2.0		2.0	
			74点以上75点未満		1.4		1.4		1.5		1.5	
			73点以上74点未満		1.0		1.0		1.0		1.0	
			72点以上73点未満		0.6		0.6		0.5		0.5	
			72点未満		0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去2年間の北海道開発局長等優良工事表彰等（同一事業部門限定）、過去1年間の北海道開発局i-con奨励賞、過去2年間の国土交通省i-Construction及び当該年度の工事成績優秀企業 （※局長表彰、札幌開発建設部長表彰、i-con奨励賞、i-con大賞又はインフラDX大賞の重複評価は行わない。）	局長表彰（複数回も同じ）		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
			札幌開発建設部長表彰（複数回も同じ）		1.0		1.0		1.0		1.0	
			北海道開発局i-con奨励賞		0.5		0.5		0.5		0.5	
			国土交通省i-Construction大賞又はインフラDX大賞「国土交通大臣賞」		2.0		2.0		2.0		2.0	
			国土交通省i-Construction大賞又はインフラDX大賞「優秀賞」		1.0		1.0		1.0		1.0	
			工事成績優秀企業		0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
		NETIS登録技術の活用 （※義務化の対象工事は評価しない）	①関連分野での技術開発実績（NETISへの登録）がある	選択	0.5	1.0	0.5	1.0	0.5	1.0	0.5	1.0
			②有用な新技術の当該工事に適用する		0.5		0.5		0.5		0.5	
			NETIS登録技術の活用なし		0.0		0.0		0.0		0.0	
	企業（地域）	本支店、営業所の所在地	事務所管内本店	必須	2.0	2.0	2.0	2.0		1.0		1.0
			札幌開発建設部管内本店		0.0		0.0		1.0		1.0	
			道内本店		—	0.0	—	0.0	0.0	0.5	0.0	0.5
			道内本支店営業所		—	—	—	—	—	0.0	—	0.0
		過去10年間の近隣地域（開発建設部内）での施工実績	あり		2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0
			なし		0.0		0.0		0.0		0.0	
		【道路部門のみ】 維持工事の施工実績	当該工事区間又は箇所が年間維持除雪工事の区間内にある場合、その年間維持除雪工事（工事区分「維持」）の施工実績が連続5年以上	選択	0.5	(0.5)	0.5	(0.5)	0.5	(0.5)	0.5	(0.5)
		災害活動の実態等 （災害緊急活動の実績または防災活動若しくは支援体制）	実績等が確認できること	必須	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
		災害協定の締結	災害協定が締結されている		1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
技術提案等		施工計画	施工計画が適切に記載されている								可・不可	
			施工計画が不適切である									
ヒアリング		監理能力	十分な監理能力が確認できる	選択							×1.0	ヒアリングを実施し、技術者実績に乗じる
			一定の監理能力が確認できる								×0.5	
			上記以外								×0.0	
		施工計画	施工計画の説明が適切である								可	不可の場合、失格
			施工計画の説明が不適切である								不可	
		賃上げを実施する企業に対する加点		必須	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0

1－1．標準配点

		Ⅱ型	Ⅰ型①	Ⅰ型①	Ⅰ型②
配点合計	技術提案等	—	—	—	可or不可
	技術者	19.0	19.5	19.5	19.0
	企業	18.5	18.5	18.5	18.5
	賃上げを実施する企業に対する加点	2.0	2.0	2.0	2.0
	合計	39.5	40.0	40.0	39.5

1－2．技術者育成型（若手型）の標準配点
「過去10年間の北海道開発局発注工事の監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人としての成績」及び「過去4年間の北海道開発局長優良工事表彰等（同一事業部門限定）の有無」を除いた配点を標準とする。

		Ⅱ型	Ⅰ型①	Ⅰ型①
配点合計	技術提案等	—	—	—
	技術者　（工事成績及び表彰等を除く配点が標準。）	8.0	13.5	13.5
	企業	18.5	18.5	18.5
	賃上げを実施する企業に対する加点	2.0	2.0	2.0
	合計	28.5	34.0	34.0

2．減点項目

			Ⅱ型		Ⅰ型①		Ⅰ型①		Ⅰ型②	
減点項目	直近の措置による減点	指名停止	−1.5	−1.5 （重複なし）	−1.5	−1.5 （重複なし）	−1.5	−1.5 （重複なし）	−1.5	−1.5 （重複なし）
		文書注意	−1.0		−1.0		−1.0		−1.0	
		口頭注意	−0.5		−0.5		−0.5		−0.5	
	過去6ヶ月間の施工状況等	修補請求 （低入札工事であった場合は、下段括弧内の減点適用）	−0.5 （−1.0）		−0.5 （−1.0）		−0.5 （−1.0）		−0.5 （−1.0）	
	賃上げを実施しなかった企業に対する減点措置		−3.0		−3.0		−3.0		−3.0	

※総合評価落札方式による工事の配点は本表を基本とするが、試行工事等、これによらない場合があるため、工事ごとの入札説明書等を十分に確認すること。

総合評価落札方式　評価項目・評価基準（舗装）

令和5年8月1日改定
札幌開発建設部

評価項目 大項目	中項目	小項目	評価基準		施工能力評価型（舗装） 0.8億円未満 Ⅱ型 評価	配点	0.8億円未満 Ⅰ型① 評価	配点	0.8億円以上 Ⅰ型① 評価	配点	0.8億円以上 Ⅰ型② 評価	配点
施工能力等	技術者	過去15年間の同種工事の施工実績　同種性・立場	より同種性の高い工事条件において、監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人として従事	必須	7.0	7.0	3.0	3.0	3.0	3.0	7.0	7.0
			より同種性の高い工事条件において監理技術者補佐又は担当技術者として従事、又は同種条件において、監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人として従事		3.5		1.5		1.5		3.5	
			同種条件において、監理技術者補佐又は担当技術者として従事		0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去10年間の北海道開発局発注工事の監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人としての成績 【技術者育成型（若手型）は対象外】	83点以上		8.0	8.0	3.0	3.0	3.0	3.0	8.0	8.0
			82点以上83点未満		7.3		2.8		2.8		7.3	
			81点以上82点未満		6.6		2.6		2.6		6.6	
			80点以上81点未満		5.9		2.4		2.4		5.9	
			79点以上80点未満		5.2		2.2		2.2		5.2	
			78点以上79点未満		4.5		2.0		2.0		4.5	
			77点以上78点未満		3.8		1.8		1.8		3.8	
			76点以上77点未満		3.1		1.6		1.6		3.1	
			75点以上76点未満		2.4		1.4		1.4		2.4	
			74点以上75点未満		1.7		1.2		1.2		1.7	
			73点以上74点未満		1.0		1.0		1.0		1.0	
			72点以上73点未満		0.3		0.8		0.8		0.3	
			72点未満		0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去4年間の北海道開発局長優良工事表彰等（舗装工事（工事区分「舗装」）のみ対象）の有無 【技術者育成型（若手型）は対象外】	①局長表彰（複数回も同じ） ②海外インフラプロジェクト優秀技術者　国土交通大臣賞		3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
			①札幌開発建設部長表彰（複数回も同じ） ②海外インフラプロジェクト優秀技術者　国土交通奨励賞		1.5		1.5		1.5		1.5	
		CPDへの取り組み	指定団体の一定数以上の認定あり	選択	1.0	1.0	0.5	0.5	0.5	0.5	1.0	1.0
					0.0		0.0		0.0		0.0	
		施工監理能力の確認（書面）						10.0		10.0		
	企業 企業（地域以外）	過去15年間の同種工事の施工実績	より同種性の高い工事条件の施工実績あり	必須	4.0	4.0	4.0 (5.0)	4.0 (5.0)	5.0	5.0	5.0	5.0
			同種条件の施工実績あり		0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去2年間の北海道開発局発注の舗装工事の成績の平均	83点以上		5.0	5.0	5.0 (6.0)	5.0 (6.0)	6.0	6.0	6.0	6.0
			82点以上83点未満		4.6		4.6 (5.5)		5.5		5.5	
			81点以上82点未満		4.2		4.2 (5.0)		5.0		5.0	
			80点以上81点未満		3.8		3.8 (4.5)		4.5		4.5	
			79点以上80点未満		3.4		3.4 (4.0)		4.0		4.0	
			78点以上79点未満		3.0		3.0 (3.5)		3.5		3.5	
			77点以上78点未満		2.6		2.6 (3.0)		3.0		3.0	
			76点以上77点未満		2.2		2.2 (2.5)		2.5		2.5	
			75点以上76点未満		1.8		1.8 (2.0)		2.0		2.0	
			74点以上75点未満		1.4		1.4 (1.5)		1.5		1.5	
			73点以上74点未満		1.0		1.0 (1.0)		1.0		1.0	
			72点以上73点未満		0.6		0.6 (0.5)		0.5		0.5	
			72点未満		0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去2年間の北海道開発局長等優良工事表彰等（同一事業部門限定）、過去1年間の北海道開発局i-con奨励賞、過去2年間の国土交通省i-Construction及び当該年度の工事成績優秀企業 （※局長表彰、札幌開発建設部長表彰、i-con奨励賞、i-con大賞又はインフラDX大賞の重複評価は行わない。）	局長表彰（複数回も同じ）		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
			札幌開発建設部長表彰（複数回も同じ）		1.0		1.0		1.0		1.0	
			北海道開発局i-con奨励賞		0.5	2.0	0.5	2.0	0.5	2.0	0.5	2.0
			国土交通省i-Construction大賞又はインフラDX大賞「国土交通大臣賞」		2.0		2.0		2.0		2.0	
			国土交通省i-Construction大賞又はインフラDX大賞「優秀賞」		1.0		1.0		1.0		1.0	
			工事成績優秀企業		0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
		舗装施工管理技術者（旧日本道路建設業協会認定資格）の配置	1級×1＋2級×0.5	1.0以上	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
				1.0未満	0.0		0.0		0.0		0.0	
		技能者の元請比率	元請比率＝（元請の配置予定技能者数＋子会社の配置予定技能者数）／全配置予定技能者数	0.7以上	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
				0.7未満	0.0		0.0		0.0		0.0	
		主要機械の元請比率	元請比率＝（元請が所有している配置予定主要機械数＋子会社が所有している配置予定主要機械数＋元請が長期リースしている配置予定主要機械）／全配置予定主要機械数	0.5以上	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
				0.5未満	0.0		0.0		0.0		0.0	
		NETIS登録技術の活用 （※義務化の対象工事は評価しない）	①開通分野での技術開発実績（NETISへの登録）がある	選択	0.5	1.0	0.5	1.0	0.5	1.0	0.5	1.0
			②有用な新技術の当該工事に適用する		0.5		0.5		0.5		0.5	
			NETIS登録技術の活用なし		0.0		0.0		0.0		0.0	
	企業 企業（地域）	本支店、営業所の所在地	事務所管内本店	選択	2.0	2.0	2.0	2.0 (1.0)		1.0		1.0
			札幌開発建設部管内本店		0.0	1.0	0.0	1.0 (1.0)	1.0		1.0	
			道内本店		—	0.0	—	0.0 (0.5)	0.5		0.5	
			道内本支店営業所		—	—	—	— (0.0)	0.0		0.0	
		過去10年間の近隣地域（開発建設部内）での施工実績	あり		2.0	2.0	2.0	(1.0)	1.0	1.0	1.0	1.0
			なし		0.0		0.0		0.0		0.0	
		【道路部門のみ】 維持工事の施工実績	当該工事区間又は箇所が年間舗装維持工事の区間内にある場合、その年間舗装維持工事（工事区分「維持」）の施工実績が連続5年以上		0.5	(0.5)	0.5	(0.5)	0.5	(0.5)	0.5	(0.5)
		災害活動の実態等 （災害緊急活動の実績または防災活動若しくは支援体制）	実績等が確認できること	必須	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
		災害協定の締結	災害協定が締結されている		1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
技術提案等		施工計画	施工計画が適切に記載されている								可・不可	
			施工計画が不適切である									
ヒアリング		監理能力	十分な監理能力が確認できる	選択							×1.0	ヒアリングを実施し、技術者実績に乗じる
			一定の監理能力が確認できる								×0.5	
			上記以外								×0.0	
		施工計画	施工計画の説明が適切である								可	不可の場合、失格
			施工計画の説明が不適切である								不可	
		賃上げを実施する企業に対する加点		必須	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0

1－1. 標準配点

配点合計	技術提案等	—	—	—	可or不可
	技術者	19.0	19.5	19.5	19.0
	企業	21.5	21.5(21.5)	21.5	21.5
	賃上げを実施する企業に対する加点	3.0	3.0	3.0	3.0
	合計	43.5	44.0(44.0)	44.0	43.5

1－2. 技術者育成型（若手型）の標準配点

「過去10年間の北海道開発局発注工事の監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人としての成績」及び「過去4年間の北海道開発局長優良工事表彰等（同一事業部門限定）の有無」を除いた配点を標準とする。

配点合計	技術提案等	—	—	—
	技術者 （工事成績及び表彰等を除く配点が標準。）	8.0	13.5	13.5
	企業	21.5	21.5(21.5)	21.5
	賃上げを実施する企業に対する加点	2.0	2.0	2.0
	合計	31.5	37.0(37.0)	37.0

2. 減点項目

減点項目	直近の措置による減点	指名停止	−1.5	−1.5（重複なし）	−1.5	−1.5（重複なし）	−1.5	−1.5（重複なし）	−1.5	−1.5（重複なし）
		文書注意	−1.0		−1.0		−1.0		−1.0	
		口頭注意	−0.5		−0.5		−0.5		−0.5	
	過去6ヶ月間の施工状況等	修補請求 （低入札工事であった場合は、下段括弧内の減点適用）	−0.5 (−1.0)		−0.5 (−1.0)		−0.5 (−1.0)		−0.5 (−1.0)	
	賃上げを実施しなかった企業に対する減点措置		−4.0 or −3.0		−4.0 or −3.0		−4.0 or −3.0		−4.0 or −3.0	

※総合評価落札方式による工事の配点は本表を基本とするが、試行工事等、これによらない場合があるため、工事ごとの入札説明書等を十分に確認すること。
※0.8億円未満　Ⅰ型①で、舗装Aの参加を認める場合は、（　）の配点とする。

総合評価落札方式　評価項目・評価基準（営繕）建築・電気設備・機械設備

令和5年8月1日改定
札幌開発建設部

評価項目 大項目	評価項目 中項目	評価項目 小項目	評価基準		施工能力評価型（営繕） 2.5億円未満 Ⅱ型 評価	配点	2.5億円未満 Ⅰ型① 評価	配点	2.5億円以上 Ⅰ型① 評価	配点	2.5億円以上 Ⅰ型② 評価	配点
施工能力等	技術者	過去15年間の同種工事の施工実績　同種性・立場	より同種性の高い工事条件において、監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人として従事	必須	7.0	7.0	3.0	3.0	3.0	3.0	7.0	7.0
			より同種性の高い工事条件において監理技術者補佐又は担当技術者として従事、又は同種条件において、監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人として従事		3.5		1.5		1.5		3.5	
			同種条件において、監理技術者補佐又は担当技術者として従事		0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去10年間の北海道開発局発注工事の監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人としての成績【技術者育成型（若手型）は対象外】	83点以上		8.0	8.0	3.0	3.0	3.0	3.0	8.0	8.0
			82点以上83点未満		7.3		2.8		2.8		7.3	
			81点以上82点未満		6.6		2.6		2.6		6.6	
			80点以上81点未満		5.9		2.4		2.4		5.9	
			79点以上80点未満		5.2		2.2		2.2		5.2	
			78点以上79点未満		4.5		2.0		2.0		4.5	
			77点以上78点未満		3.8		1.8		1.8		3.8	
			76点以上77点未満		3.1		1.6		1.6		3.1	
			75点以上76点未満		2.4		1.4		1.4		2.4	
			74点以上75点未満		1.7		1.2		1.2		1.7	
			73点以上74点未満		1.0		1.0		1.0		1.0	
			72点以上73点未満		0.3		0.8		0.8		0.3	
			72点未満		0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去4年間の北海道開発局長優良工事表彰等（同一事業部門限定）の有無【技術者育成型（若手型）は対象外】	①局長表彰（複数回も同じ） ②海外インフラプロジェクト優秀技術者　国土交通大臣賞		3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
			①札幌開発建設部長表彰（複数回も同じ）及び営繕部長表彰※（※営繕部長表彰は営繕部門のみ対象） ②海外インフラプロジェクト優秀技術者　国土交通奨励賞		1.5		1.5		1.5		1.5	
		CPDへの取り組み	指定団体の一定数以上の認定あり	選択	1.0	1.0	0.5	0.5	0.5	0.5	1.0	1.0
					0.0		0.0		0.0		0.0	
		施工監理能力の確認（書面）						10.0		10.0		
	企業 企業（地域以外）	過去15年間の同種工事の施工実績	より同種性の高い工事条件の施工実績あり	必須	4.0	4.0	4.0	4.0	5.0	5.0	5.0	5.0
			同種条件の施工実績あり		0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去2年間の北海道開発局発注工事の成績の平均	83点以上		5.0	5.0	5.0	5.0	6.0	6.0	6.0	6.0
			82点以上83点未満		4.6		4.6		5.5		5.5	
			81点以上82点未満		4.2		4.2		5.0		5.0	
			80点以上81点未満		3.8		3.8		4.5		4.5	
			79点以上80点未満		3.4		3.4		4.0		4.0	
			78点以上79点未満		3.0		3.0		3.5		3.5	
			77点以上78点未満		2.6		2.6		3.0		3.0	
			76点以上77点未満		2.2		2.2		2.5		2.5	
			75点以上76点未満		1.8		1.8		2.0		2.0	
			74点以上75点未満		1.4		1.4		1.5		1.5	
			73点以上74点未満		1.0		1.0		1.0		1.0	
			72点以上73点未満		0.6		0.6		0.5		0.5	
			72点未満		0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去2年間の北海道開発局長等優良工事表彰等（同一事業部門限定）、過去1年間の北海道開発局i-con奨励賞、過去2年間の国土交通省i-Construction及び当該年度の工事成績優秀企業（※局長表彰、札幌開発建設部長表彰、i-con奨励賞、i-con大賞又はインフラDX大賞の重複評価は行わない。）	局長表彰（複数回も同じ）		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
			札幌開発建設部長表彰（複数回も同じ）及び営繕部長表彰※（※営繕部長表彰は営繕部門のみ対象）		1.0		1.0		1.0		1.0	
			北海道開発局i-con奨励賞		0.5		0.5		0.5		0.5	
			国土交通省i-Construction大賞又はインフラDX大賞「国土交通大臣賞」		2.0		2.0		2.0		2.0	
			国土交通省i-Construction大賞又はインフラDX大賞「優秀賞」		1.0		1.0		1.0		1.0	
			工事成績優秀企業		0.5	(0.5)	0.5	(0.5)	0.5	(0.5)	0.5	(0.5)
		NETIS登録技術の活用（※義務化の対象工事は評価しない）	①関連分野での技術開発実績（NETISへの登録）がある	選択	0.5	1.0	0.5	1.0	0.5	1.0	0.5	1.0
			②有用な新技術の当該工事に適用する		0.5		0.5		0.5		0.5	
			NETIS登録技術の活用なし		0.0		0.0		0.0		0.0	
	企業（地域）	本支店、営業所の所在地	札幌開発建設部管内本店	選択	2.0 2.0	2.0	2.0 2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0
			道内本店		0.0 1.0		0.0 1.0		0.5		0.5	
			道内本支店営業所		― 0.0		― 0.0		0.0		0.0	
		過去10年間の近隣地域（開発建設部内）での施工実績	あり		2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0
			なし		0.0		0.0		0.0		0.0	
		災害活動の実態等（災害緊急活動の実績または防災活動若しくは支援体制）	実績等が確認できること	必須	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
		災害協定の締結	災害協定が締結されている		1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
技術提案等		施工計画	施工計画が適切に記載されている								可・不可	
			施工計画が不適切である									
ヒアリング		監理能力	十分な監理能力が確認できる	選択							×1.0	ヒアリングを実施し、技術者実績に乗じる
			一定の監理能力が確認できる								×0.5	
			上記以外								×0.0	
		施工計画	施工計画の説明が適切である								可	不可の場合、失格
			施工計画の説明が不適切である								不可	
		賃上げを実施する企業に対する加点		必須	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0

1－1. 標準配点

		2.5億円未満 Ⅱ型	2.5億円未満 Ⅰ型①	2.5億円以上 Ⅰ型①	2.5億円以上 Ⅰ型②
配点合計	技術提案等	―	―	―	可or不可
	技術者	19.0	19.5	19.5	19.0
	企業	18.0	18.0	18.0	18.0
	賃上げを実施する企業に対する加点	2.0	2.0	2.0	2.0
	合計	39.0	39.5	39.5	39.0

1－2. 技術者育成型（若手型）の標準配点

「過去10年間の北海道開発局発注工事の監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人としての成績」及び「過去4年間の北海道開発局長優良工事表彰等（同一事業部門限定）の有無」を除いた配点を標準とする。

		2.5億円未満 Ⅱ型	2.5億円未満 Ⅰ型①	2.5億円以上 Ⅰ型①
配点合計	技術提案等	―	―	―
	技術者　（工事成績及び表彰等を除く配点が標準。）	8.0	13.5	13.5
	企業	18.0	18.0	18.0
	賃上げを実施する企業に対する加点	2.0	2.0	2.0
	合計	28.0	33.5	33.5

2. 減点項目

			2.5億円未満 Ⅱ型		2.5億円未満 Ⅰ型①		2.5億円以上 Ⅰ型①		2.5億円以上 Ⅰ型②	
減点項目	直近の措置による減点	指名停止	−1.5	−1.5（重複なし）	−1.5	−1.5（重複なし）	−1.5	−1.5（重複なし）	−1.5	−1.5（重複なし）
		文書注意	−1.0		−1.0		−1.0		−1.0	
		口頭注意	−0.5		−0.5		−0.5		−0.5	
	過去6ヶ月間の施工状況等	修補請求（低入札工事であった場合は、下段括弧内の減点適用）	−0.5（−1.0）		−0.5（−1.0）		−0.5（−1.0）		−0.5（−1.0）	
	賃上げを実施しなかった企業に対する減点措置		−3.0		−3.0		−3.0		−3.0	

※総合評価落札方式による工事の配点は本表を基本とするが、試行工事等、これによらない場合があるため、工事ごとの入札説明書等を十分に確認すること。

総合評価落札方式　評価項目・評価基準　（機械）

令和5年8月1日改定
札幌開発建設部

評価項目 大項目	評価項目 中項目	評価項目 小項目	評価基準	施工能力評価型（機械） 2.5億円未満 Ⅱ型 評価	配点	2.5億円未満 Ⅰ型① 評価	配点	2.5億円以上 Ⅰ型① 評価	配点	2.5億円以上 Ⅰ型② 評価	配点
施工能力等	技術者	過去15年間の同種工事の施工実績　同種性・立場	より同種性の高い工事条件において、監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人として従事	必須 7.0	7.0	3.0	3.0	3.0	3.0	7.0	7.0
			より同種性の高い工事条件において監理技術者補佐又は担当技術者として従事、又は同種条件において、監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人として従事	3.5		1.5		1.5		3.5	
			同種条件において、監理技術者補佐又は担当技術者として従事	0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去10年間の北海道開発局発注工事の監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人としての成績 【技術者育成型（若手型）は対象外】	83点以上	8.0	8.0	3.0	3.0	3.0	3.0	8.0	8.0
			82点以上83点未満	7.3		2.8		2.8		7.3	
			81点以上82点未満	6.6		2.6		2.6		6.6	
			80点以上81点未満	5.9		2.4		2.4		5.9	
			79点以上80点未満	5.2		2.2		2.2		5.2	
			78点以上79点未満	4.5		2.0		2.0		4.5	
			77点以上78点未満	3.8		1.8		1.8		3.8	
			76点以上77点未満	3.1		1.6		1.6		3.1	
			75点以上76点未満	2.4		1.4		1.4		2.4	
			74点以上75点未満	1.7		1.2		1.2		1.7	
			73点以上74点未満	1.0		1.0		1.0		1.0	
			72点以上73点未満	0.3		0.8		0.8		0.3	
			72点未満	0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去4年間の北海道開発局長優良工事表彰等（同一事業部門限定）の有無 【技術者育成型（若手型）は対象外】	①局長表彰（複数回も同じ） ②海外インフラプロジェクト優秀技術者　国土交通大臣賞	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
			①札幌開発建設部長表彰（複数回も同じ） ②海外インフラプロジェクト優秀技術者　国土交通奨励賞	1.5		1.5		1.5		1.5	
		CPDへの取り組み	指定団体の一定数以上の認定あり	選択 1.0	1.0	0.5	0.5	0.5	0.5	1.0	1.0
				0.0		0.0		0.0		0.0	
		施工監理能力の確認（書面）					10.0		10.0		
	企業 企業（地域以外）	過去15年間の同種工事の施工実績	より同種性の高い工事条件の施工実績あり	必須 4.0	4.0	4.0	4.0	5.0	5.0	5.0	5.0
			同種条件の施工実績あり	0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去2年間の北海道開発局発注工事の成績の平均	83点以上	5.0	5.0	5.0	5.0	6.0	6.0	6.0	6.0
			82点以上83点未満	4.6		4.6		5.5		5.5	
			81点以上82点未満	4.2		4.2		5.0		5.0	
			80点以上81点未満	3.8		3.8		4.5		4.5	
			79点以上80点未満	3.4		3.4		4.0		4.0	
			78点以上79点未満	3.0		3.0		3.5		3.5	
			77点以上78点未満	2.6		2.6		3.0		3.0	
			76点以上77点未満	2.2		2.2		2.5		2.5	
			75点以上76点未満	1.8		1.8		2.0		2.0	
			74点以上75点未満	1.4		1.4		1.5		1.5	
			73点以上74点未満	1.0		1.0		1.0		1.0	
			72点以上73点未満	0.6		0.6		0.5		0.5	
			72点未満	0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去2年間の北海道開発局長等優良工事表彰等（同一事業部門限定）、過去1年間の北海道開発局i-con奨励賞、過去2年間の国土交通省i-Construction及び当該年度の工事成績優秀企業 （※局長表彰、札幌開発建設部長表彰、i-con奨励賞、i-con大賞又はインフラDX大賞の重複評価は行わない。）	局長表彰（複数回も同じ）	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
			札幌開発建設部長表彰（複数回も同じ）	1.0		1.0		1.0		1.0	
			北海道開発局i-con奨励賞	0.5		0.5		0.5		0.5	
			国土交通省i-Construction大賞又はインフラDX大賞「国土交通大臣賞」	2.0		2.0		2.0		2.0	
			国土交通省i-Construction大賞又はインフラDX大賞「優秀賞」	1.0		1.0		1.0		1.0	
			工事成績優秀企業	0.5	(0.5)	0.5	(0.5)	0.5	(0.5)	0.5	(0.5)
		NETIS登録技術の活用 （※義務化の対象工事は評価しない）	①関連分野での技術開発実績（NETISへの登録）がある	選択 0.5	1.0	0.5	1.0	0.5	1.0	0.5	1.0
			②有用な新技術の当該工事に適用する	0.5		0.5		0.5		0.5	
			NETIS登録技術の活用なし	0.0		0.0		0.0		0.0	
	企業 企業（地域）	本支店、営業所の所在地	札幌開発建設部管内本店	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0
			道内本店	1.0		1.0		0.5		0.5	
			道内本支店営業所	0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去10年間の近隣地域（開発建設部内）での施工実績	あり	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0
			なし	0.0		0.0		0.0		0.0	
		災害活動の実態等 （災害緊急活動の実績または防災活動若しくは支援体制）	実績等が確認できること	必須 1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
		災害協定の締結	災害協定が締結されている	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
技術提案等		施工計画	施工計画が適切に記載されている							可・不可	
			施工計画が不適切である								
ヒアリング		監理能力	十分な監理能力が確認できる	選択						×1.0	ヒアリングを実施し、技術者実績に乗じる
			一定の監理能力が確認できる							×0.5	
			上記以外							×0.0	
		施工計画	施工計画の説明が適切である							可	不可の場合、失格
			施工計画の説明が不適切である							不可	
		賃上げを実施する企業に対する加点		必須 2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0

1－1. 標準配点

配点合計	技術提案等	―	―	―	可or不可
	技術者	19.0	19.5	19.5	19.0
	企業	18.0	18.0	18.0	18.0
	賃上げを実施する企業に対する加点	2.0	2.0	2.0	2.0
	合計	39.0	39.5	39.5	39.0

1－2. 技術者育成型（若手型）の標準配点

「過去10年間の北海道開発局発注工事の監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人としての成績」及び「過去4年間の北海道開発局長優良工事表彰等（同一事業部門限定）の有無」を除いた配点を標準とする。

配点合計	技術提案等	―	―	―
	技術者　（工事成績及び表彰等を除く配点が標準。）	8.0	13.5	13.5
	企業	18.0	18.0	18.0
	賃上げを実施する企業に対する加点	2.0	2.0	2.0
	合計	28.0	33.5	33.5

2. 減点項目

減点項目	直近の措置による減点	指名停止	−1.5	−1.5（重複なし）	−1.5	−1.5（重複なし）	−1.5	−1.5（重複なし）	−1.5	−1.5（重複なし）
		文書注意	−1.0		−1.0		−1.0		−1.0	
		口頭注意	−0.5		−0.5		−0.5		−0.5	
	過去6ヶ月間の施工状況等	修補請求 （低入札工事であった場合は、下段括弧内の減点適用）	−0.5 (−1.0)		−0.5 (−1.0)		−0.5 (−1.0)		−0.5 (−1.0)	
	賃上げを実施しなかった企業に対する減点措置		−3.0		−3.0		−3.0		−3.0	

※総合評価落札方式による工事の配点は本表を基本とするが、試行工事等、これによらない場合があるため、工事ごとの入札説明書等を十分に確認すること。

総合評価落札方式　評価項目・評価基準　（PC橋）

令和5年8月1日改定
札幌開発建設部

評価項目 大項目	評価項目 中項目	評価項目 小項目	評価基準	施工能力評価型（PC橋） 1.0億円未満 Ⅱ型 評価	配点	1.0億円未満 Ⅰ型① 評価	配点	1.0億円以上 Ⅰ型① 評価	配点	1.0億円以上 Ⅰ型② 評価	配点
施工能力等	技術者	過去15年間の同種工事の施工実績　同種性・立場	より同種性の高い工事条件において、監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人として従事	必須 7.0	7.0	3.0	3.0	3.0	3.0	7.0	7.0
			より同種性の高い工事条件において監理技術者補佐又は担当技術者として従事、又は同種条件において、監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人として従事	3.5		1.5		1.5		3.5	
			同種条件において、監理技術者補佐又は担当技術者として従事	0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去10年間の北海道開発局発注工事の監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人としての成績【技術者育成型（若手型）は対象外】	83点以上	8.0	8.0	3.0	3.0	3.0	3.0	8.0	8.0
			82点以上83点未満	7.3		2.8		2.8		7.3	
			81点以上82点未満	6.6		2.6		2.6		6.6	
			80点以上81点未満	5.9		2.4		2.4		5.9	
			79点以上80点未満	5.2		2.2		2.2		5.2	
			78点以上79点未満	4.5		2.0		2.0		4.5	
			77点以上78点未満	3.8		1.8		1.8		3.8	
			76点以上77点未満	3.1		1.6		1.6		3.1	
			75点以上76点未満	2.4		1.4		1.4		2.4	
			74点以上75点未満	1.7		1.2		1.2		1.7	
			73点以上74点未満	1.0		1.0		1.0		1.0	
			72点以上73点未満	0.3		0.8		0.8		0.3	
			72点未満	0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去4年間の北海道開発局長優良工事表彰等（同一事業部門限定）の有無【技術者育成型（若手型）は対象外】	①局長表彰（複数回も同じ） ②海外インフラプロジェクト優秀技術者　国土交通大臣賞	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
			①札幌開発建設部長表彰（複数回も同じ） ②海外インフラプロジェクト優秀技術者　国土交通奨励賞	1.5		1.5		1.5		1.5	
		CPDへの取り組み	指定団体の一定数以上の認定あり	選択 1.0	1.0	0.5	0.5	0.5	0.5	1.0	1.0
				0.0		0.0		0.0		0.0	
		施工監理能力の確認（書面）					10.0		10.0		
	企業 企業（地域以外）	過去15年間の同種工事の施工実績	より同種性の高い工事条件の施工実績あり	必須 4.0	4.0	4.0	4.0	5.0	5.0	5.0	5.0
			同種条件の施工実績あり	0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去2年間の北海道開発局発注工事の成績の平均	83点以上	5.0	5.0	5.0	5.0	6.0	6.0	6.0	6.0
			82点以上83点未満	4.6		4.6		5.5		5.5	
			81点以上82点未満	4.2		4.2		5.0		5.0	
			80点以上81点未満	3.8		3.8		4.5		4.5	
			79点以上80点未満	3.4		3.4		4.0		4.0	
			78点以上79点未満	3.0		3.0		3.5		3.5	
			77点以上78点未満	2.6		2.6		3.0		3.0	
			76点以上77点未満	2.2		2.2		2.5		2.5	
			75点以上76点未満	1.8		1.8		2.0		2.0	
			74点以上75点未満	1.4		1.4		1.5		1.5	
			73点以上74点未満	1.0		1.0		1.0		1.0	
			72点以上73点未満	0.6		0.6		0.5		0.5	
			72点未満	0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去2年間の北海道開発局長等優良工事表彰等（同一事業部門限定）、過去1年間の北海道開発局i-con奨励賞、過去2年間の国土交通省i-Construction及び当該年度の工事成績優秀企業（※局長表彰、札幌開発建設部長表彰、i-con奨励賞、i-con大賞又はインフラDX大賞の重複評価は行わない。）	局長表彰（複数回も同じ）	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
			札幌開発建設部長表彰（複数回も同じ）	1.0		1.0		1.0		1.0	
			北海道開発局i-con奨励賞	0.5		0.5		0.5		0.5	
			国土交通省i-Construction大賞又はインフラDX大賞「国土交通大臣賞」	2.0		2.0		2.0		2.0	
			国土交通省i-Construction大賞又はインフラDX大賞「優秀賞」	1.0		1.0		1.0		1.0	
			工事成績優秀企業	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
		NETIS登録技術の活用（※義務化の対象工事は評価しない）	①関連分野での技術開発実績（NETISへの登録）がある	選択 0.5	1.0	0.5	1.0	0.5	1.0	0.5	1.0
			②有用な新技術の当該工事に適用する	0.5		0.5		0.5		0.5	
			NETIS登録技術の活用なし	0.0		0.0		0.0		0.0	
	企業（地域）	本支店、営業所の所在地	札幌開発建設部管内本店	選択 2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0
			道内本店	1.0		1.0		0.5		0.5	
			道内本支店営業所	0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去10年間の近隣地域（開発建設部内）での施工実績	あり	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0
			なし	0.0		0.0		0.0		0.0	
		災害活動の実態等（災害緊急活動の実績または防災活動若しくは支援体制）	実績等が確認できること	必須 1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
		災害協定の締結	災害協定が締結されている	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
技術提案等		施工計画	施工計画が適切に記載されている							可・不可	
			施工計画が不適切である								
ヒアリング		監理能力	十分な監理能力が確認できる							×1.0	ヒアリングを実施し、技術者実績に乗じる
			一定の監理能力が確認できる							×0.5	
			上記以外							×0.0	
		施工計画	施工計画の説明が適切である							可	不可の場合、失格
			施工計画の説明が不適切である							不可	
		賃上げを実施する企業に対する加点		必須 2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0

1－1. 標準配点

		施工能力評価型（PC橋） 1.0億円未満 Ⅱ型	1.0億円未満 Ⅰ型①	1.0億円以上 Ⅰ型①	1.0億円以上 Ⅰ型②
配点合計	技術提案等	―	―	―	可or不可
	技術者	19.0	19.5	19.5	19.0
	企業	18.5	18.5	18.5	18.5
	賃上げを実施する企業に対する加点	2.0	2.0	2.0	2.0
	合計	39.5	40.0	40.0	39.5

1－2. 技術者育成型（若手型）の標準配点

「過去10年間の北海道開発局発注工事の監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人としての成績」及び「過去4年間の北海道開発局長優良工事表彰等（同一事業部門限定）の有無」を除いた配点を標準とする。

		施工能力評価型（PC橋） 1.0億円未満 Ⅱ型	1.0億円未満 Ⅰ型①	1.0億円以上 Ⅰ型①	1.0億円以上 Ⅰ型②
配点合計	技術提案等	―	―	―	
	技術者　（工事成績及び表彰等を除く配点が標準。）	8.0	13.5	13.5	
	企業	18.5	18.5	18.5	
	賃上げを実施する企業に対する加点	2.0	2.0	2.0	
	合計	28.5	34.0	34.0	

2. 減点項目

			施工能力評価型（PC橋） 1.0億円未満 Ⅱ型		1.0億円未満 Ⅰ型①		1.0億円以上 Ⅰ型①		1.0億円以上 Ⅰ型②	
減点項目	直近の措置による減点	指名停止	−1.5	−1.5（重複なし）	−1.5	−1.5（重複なし）	−1.5	−1.5（重複なし）	−1.5	−1.5（重複なし）
		文書注意	−1.0		−1.0		−1.0		−1.0	
		口頭注意	−0.5		−0.5		−0.5		−0.5	
	過去6ヶ月間の施工状況等	修補請求（低入札工事であった場合は、下段括弧内の減点適用）	−0.5（−1.0）		−0.5（−1.0）		−0.5（−1.0）		−0.5（−1.0）	
	賃上げを実施しなかった企業に対する減点措置		−3.0		−3.0		−3.0		−3.0	

※総合評価落札方式による工事の配点は本表を基本とするが、試行工事等、これによらない場合があるため、工事ごとの入札説明書等を十分に確認すること。

総合評価落札方式　評価項目・評価基準　（鋼橋上部）

令和5年8月1日改定
札幌開発建設部

評価項目 大項目	評価項目 中項目	評価項目 小項目	評価基準		施工能力評価型（鋼橋上部） 1.0億円未満 Ⅱ型 評価	配点	1.0億円未満 Ⅰ型① 評価	配点	1.0億円以上 Ⅰ型① 評価	配点	1.0億円以上 Ⅰ型② 評価	配点
施工能力等	技術者	過去15年間の同種工事の施工実績　同種性・立場	より同種性の高い工事条件において、監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人として従事	必須	7.0	7.0	3.0	3.0	3.0	3.0	7.0	7.0
			より同種性の高い工事条件において監理技術者補佐又は担当技術者として従事、又は同種条件において、監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人として従事		3.5		1.5		1.5		3.5	
			同種条件において、監理技術者補佐又は担当技術者として従事		0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去10年間の北海道開発局発注工事の監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人としての成績【技術者育成型（若手型）は対象外】	83点以上		8.0	8.0	3.0	3.0	3.0	3.0	8.0	8.0
			82点以上83点未満		7.3		2.8		2.8		7.3	
			81点以上82点未満		6.6		2.6		2.6		6.6	
			80点以上81点未満		5.9		2.4		2.4		5.9	
			79点以上80点未満		5.2		2.2		2.2		5.2	
			78点以上79点未満		4.5		2.0		2.0		4.5	
			77点以上78点未満		3.8		1.8		1.8		3.8	
			76点以上77点未満		3.1		1.6		1.6		3.1	
			75点以上76点未満		2.4		1.4		1.4		2.4	
			74点以上75点未満		1.7		1.2		1.2		1.7	
			73点以上74点未満		1.0		1.0		1.0		1.0	
			72点以上73点未満		0.3		0.8		0.8		0.3	
			72点未満		0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去4年間の北海道開発局長優良工事表彰等（同一事業部門限定）の有無【技術者育成型（若手型）は対象外】	①局長表彰（複数回も同じ） ②海外インフラプロジェクト優秀技術者　国土交通大臣賞		3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
			①札幌開発建設部長表彰（複数回も同じ） ②海外インフラプロジェクト優秀技術者　国土交通奨励賞		1.5		1.5		1.5		1.5	
		CPDへの取り組み	指定団体の一定数以上の認定あり	選択	1.0	1.0	0.5	0.5	0.5	0.5	1.0	1.0
					0.0		0.0		0.0		0.0	
		施工監理能力の確認（書面）						10.0		10.0		
	企業（地域以外）	過去15年間の同種工事の施工実績	より同種性の高い工事条件の施工実績あり	必須	4.0	4.0	4.0	4.0	5.0	5.0	5.0	5.0
			同種条件の施工実績あり		0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去2年間の北海道開発局発注工事の成績の平均	83点以上		5.0	5.0	5.0	5.0	6.0	6.0	6.0	6.0
			82点以上83点未満		4.6		4.6		5.5		5.5	
			81点以上82点未満		4.2		4.2		5.0		5.0	
			80点以上81点未満		3.8		3.8		4.5		4.5	
			79点以上80点未満		3.4		3.4		4.0		4.0	
			78点以上79点未満		3.0		3.0		3.5		3.5	
			77点以上78点未満		2.6		2.6		3.0		3.0	
			76点以上77点未満		2.2		2.2		2.5		2.5	
			75点以上76点未満		1.8		1.8		2.0		2.0	
			74点以上75点未満		1.4		1.4		1.5		1.5	
			73点以上74点未満		1.0		1.0		1.0		1.0	
			72点以上73点未満		0.6		0.6		0.5		0.5	
			72点未満		0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去2年間の北海道開発局長等優良工事表彰等（同一事業部門限定）、過去1年間の北海道開発局i-con奨励賞、過去2年間の国土交通省i-Construction及び当該年度の工事成績優秀企業（※局長表彰、札幌開発建設部長表彰、i-con奨励賞、i-con大賞又はインフラDX大賞の重複評価は行わない。）	局長表彰（複数回も同じ）		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
			札幌開発建設部長表彰（複数回も同じ）		1.0		1.0		1.0		1.0	
			北海道開発局i-con奨励賞		0.5		0.5		0.5		0.5	
			国土交通省i-Construction大賞又はインフラDX大賞「国土交通大臣賞」		2.0		2.0		2.0		2.0	
			国土交通省i-Construction大賞又はインフラDX大賞「優秀賞」		1.0		1.0		1.0		1.0	
			工事成績優秀企業		0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
		NETIS登録技術の活用（※義務化の対象工事は評価しない）	①関連分野での技術開発実績（NETISへの登録）がある	選択	0.5	1.0	0.5	1.0	0.5	1.0	0.5	1.0
			②有用な新技術の当該工事に適用する		0.5		0.5		0.5		0.5	
			NETIS登録技術の活用なし		0.0		0.0		0.0		0.0	
	企業（地域）	本支店、営業所の所在地	道内本店	選択	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0
			道内工場		1.0		1.0		0.5		0.5	
			道内本支店営業所		0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去10年間の近隣地域（開発建設部内）での施工実績	あり		2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0
			なし		0.0		0.0		0.0		0.0	
		災害活動の実態等（災害緊急活動の実績または防災活動若しくは支援体制）	実績等が確認できること	必須	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
		災害協定の締結	災害協定が締結されている		1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
技術提案等		施工計画	施工計画が適切に記載されている								可・不可	
			施工計画が不適切である									
ヒアリング		監理能力	十分な監理能力が確認できる	選択							×1.0	ヒアリングを実施し、技術者実績に乗じる
			一定の監理能力が確認できる								×0.5	
			上記以外								×0.0	
		施工計画	施工計画の説明が適切である								可	不可の場合、失格
			施工計画の説明が不適切である								不可	
		賃上げを実施する企業に対する加点		必須	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0

1－1. 標準配点

配点合計	技術提案等	―	―	―	可or不可
	技術者	19.0	19.5	19.5	19.0
	企業	18.5	18.5	18.5	18.5
	賃上げを実施する企業に対する加点	2.0	2.0	2.0	2.0
	合計	39.5	40.0	40.0	39.5

1－2. 技術者育成型（若手型）の標準配点

「過去10年間の北海道開発局発注工事の監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人としての成績」及び「過去4年間の北海道開発局長優良工事表彰等（同一事業部門限定）の有無」を除いた配点を標準とする。

配点合計	技術提案等	―	―	―
	技術者　（工事成績及び表彰等を除く配点が標準。）	8.0	13.5	13.5
	企業	18.5	18.5	18.5
	賃上げを実施する企業に対する加点	2.0	2.0	2.0
	合計	28.5	34.0	34.0

2. 減点項目

減点項目	直近の措置による減点	指名停止	−1.5	−1.5（重複なし）	−1.5	−1.5（重複なし）	−1.5	−1.5（重複なし）	−1.5	−1.5（重複なし）
		文書注意	−1.0		−1.0		−1.0		−1.0	
		口頭注意	−0.5		−0.5		−0.5		−0.5	
	過去6ヶ月間の施工状況等	修補請求（低入札工事であった場合は、下段括弧内の減点適用）	−0.5（−1.0）		−0.5（−1.0）		−0.5（−1.0）		−0.5（−1.0）	
	賃上げを実施しなかった企業に対する減点措置		−3.0		−3.0		−3.0		−3.0	

※総合評価落札方式による工事の配点は本表を基本とするが、試行工事等、これによらない場合があるため、工事ごとの入札説明書等を十分に確認すること。
※本支店、営業所の所在地の「道内工場」とは、過去15年間に北海道開発局発注の鋼橋上部工事を元請けとして受注（共同企業体においては、出資比率20%以上のものに限る）し、製作した実績を有する工場とする。なお、工事成績評定点が65点未満のものを除く。

総合評価落札方式　評価項目・評価基準（電気通信）

令和5年8月1日改定
札幌開発建設部

評価項目 大項目	評価項目 中項目	評価項目 小項目	評価基準		施工能力評価型（電気通信） 2.5億未満 Ⅱ型 評価	Ⅱ型 配点	2.5億未満 Ⅰ型① 評価	Ⅰ型① 配点	2.5億以上 Ⅰ型① 評価	Ⅰ型① 配点	2.5億以上 Ⅰ型② 評価	Ⅰ型② 配点
施工能力等	技術者	過去15年間の同種工事の施工実績　同種性・立場	より同種性の高い工事条件において、監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人として従事	必須	7.0	7.0	3.0	3.0	3.0	3.0	7.0	7.0
			より同種性の高い工事条件において監理技術者補佐又は担当技術者として従事、又は同種条件において、監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人として従事		3.5		1.5		1.5		3.5	
			同種条件において、監理技術者補佐又は担当技術者として従事		0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去10年間の北海道開発局発注工事の監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人としての成績 【技術者育成型（若手型）は対象外】	83点以上		8.0	8.0	3.0	3.0	3.0	3.0	8.0	8.0
			82点以上83点未満		7.3		2.8		2.8		7.3	
			81点以上82点未満		6.6		2.6		2.6		6.6	
			80点以上81点未満		5.9		2.4		2.4		5.9	
			79点以上80点未満		5.2		2.2		2.2		5.2	
			78点以上79点未満		4.5		2.0		2.0		4.5	
			77点以上78点未満		3.8		1.8		1.8		3.8	
			76点以上77点未満		3.1		1.6		1.6		3.1	
			75点以上76点未満		2.4		1.4		1.4		2.4	
			74点以上75点未満		1.7		1.2		1.2		1.7	
			73点以上74点未満		1.0		1.0		1.0		1.0	
			72点以上73点未満		0.3		0.8		0.8		0.3	
			72点未満		0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去4年間の北海道開発局長優良工事表彰等（同一事業部門限定）の有無 【技術者育成型（若手型）は対象外】	①局長表彰（複数回も同じ） ②海外インフラプロジェクト優秀技術者　国土交通大臣賞		3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
			①札幌開発建設部長表彰（複数回も同じ） ②海外インフラプロジェクト優秀技術者　国土交通奨励賞		1.5		1.5		1.5		1.5	
		CPDへの取り組み	指定団体の一定数以上の認定あり	選択	1.0	1.0	0.5	0.5	0.5	0.5	1.0	1.0
					0.0		0.0		0.0		0.0	
		施工管理能力の確認（書面）						10.0		10.0		
		その他										
	企業（地域以外）	過去15年間の同種工事の施工実績	より同種性の高い工事条件の施工実績あり	必須	4.0	4.0	4.0	4.0	5.0	5.0	5.0	5.0
			同種条件の施工実績あり		0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去2年間の北海道開発局発注工事の成績の平均	83点以上		5.0	5.0	5.0	5.0	6.0	6.0	6.0	6.0
			82点以上83点未満		4.6		4.6		5.5		5.5	
			81点以上82点未満		4.2		4.2		5.0		5.0	
			80点以上81点未満		3.8		3.8		4.5		4.5	
			79点以上80点未満		3.4		3.4		4.0		4.0	
			78点以上79点未満		3.0		3.0		3.5		3.5	
			77点以上78点未満		2.6		2.6		3.0		3.0	
			76点以上77点未満		2.2		2.2		2.5		2.5	
			75点以上76点未満		1.8		1.8		2.0		2.0	
			74点以上75点未満		1.4		1.4		1.5		1.5	
			73点以上74点未満		1.0		1.0		1.0		1.0	
			72点以上73点未満		0.6		0.6		0.5		0.5	
			72点未満		0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去2年間の北海道開発局長等優良工事表彰等（同一事業部門限定）、過去1年間の北海道開発局i-con奨励賞、過去2年間の国土交通省i-Construction及び当該年度の工事成績優秀企業 （※局長表彰、札幌開発建設部長表彰、i-con奨励賞、i-con大賞又はインフラDX大賞の重複評価は行わない。）	局長表彰（複数回も同じ）		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
			札幌開発建設部長表彰（複数回も同じ）		1.0		1.0		1.0		1.0	
			北海道開発局i-con奨励賞		0.5		0.5		0.5		0.5	
			国土交通省i-Construction大賞又はインフラDX大賞「国土交通大臣賞」		2.0		2.0		2.0		2.0	
			国土交通省i-Construction大賞又はインフラDX大賞「優秀賞」		1.0		1.0		1.0		1.0	
			工事成績優秀企業		0.5	(0.5)	0.5	(0.5)	0.5	(0.5)	0.5	(0.5)
		NETIS登録技術の活用 （※義務化の対象工事は評価しない）	①関連分野での技術開発実績（NETISへの登録）がある	選択	0.5	1.0	0.5	1.0	0.5	1.0	0.5	1.0
			②有用な新技術の当該工事に適用する		0.5		0.5		0.5		0.5	
			NETIS登録技術の活用なし		0.0		0.0		0.0		0.0	
	企業（地域）	本支店、営業所の所在地	札幌開発建設部管内本店	選択	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0
			道内本店		0.0		0.0		0.0		0.0	
			道内本支店営業所		0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去10年間の近隣地域（開発建設部内）での施工実績	あり		2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0
			なし		0.0		0.0		0.0		0.0	
		災害活動の実態等 （災害緊急活動の実績または防災活動若しくは支援体制）	実績等が確認できること	必須	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
		災害協定の締結	災害協定が締結されている		1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
技術提案等		簡易な技術提案	施工上の課題に対する考え方等									
		施工計画	施工計画が適切に記載されている									
			施工計画が不適切である									
ヒアリング		監理能力	十分な監理能力が確認できる	選択								
			一定の監理能力が確認できる									
			上記以外									
		施工計画	施工計画の説明が適切である									
			施工計画の説明が不適切である								不可の場合、失格	
		賃上げを実施する企業に対する加点		必須	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0

1－1．標準配点

配点合計	技術提案等	―	―	―	可or不可
	技術者	19.0	19.5	19.5	19.0
	企業	12.0	12.0	14.0	14.0
	企業（地域）	6.0	6.0	4.0	4.0
	賃上げを実施する企業に対する加点	2.0	2.0	2.0	2.0
	合計	39.0	39.5	39.5	39.0

1－2．技術者育成型（若手型）の標準配点

「過去10年間の北海道開発局発注工事の監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人としての成績」及び「過去4年間の北海道開発局長優良工事表彰等（同一事業部門限定）の有無」を除いた配点を標準とする。

配点合計	技術提案等	―	―	―	
	技術者　（工事成績及び表彰等を除く配点が標準。）	8.0	13.5	13.5	
	企業	12.0	12.0	14.0	
	企業（地域）	6.0	6.0	4.0	
	賃上げを実施する企業に対する加点	2.0	2.0	2.0	
	合計	28.0	33.5	33.5	

2．減点項目

減点項目	直近の措置による減点	指名停止	−1.5	−1.5（重複なし）	−1.5	−1.5（重複なし）	−1.5	−1.5（重複なし）	−1.5	−1.5（重複なし）
		文書注意	−1.0		−1.0		−1.0		−1.0	
		口頭注意	−0.5		−0.5		−0.5		−0.5	
	過去6ヶ月間の施工状況等	修補請求 （低入札工事であった場合は、下段括弧内の減点適用）	−0.5 （−1.0）		−0.5 （−1.0）		−0.5 （−1.0）		−0.5 （−1.0）	
	賃上げを実施しなかった企業に対する減点措置		−3.0		−3.0		−3.0		−3.0	

※総合評価落札方式による工事の配点は本表を基本とするが、試行工事等、これによらない場合があるため、工事ごとの入札説明書等を十分に確認すること。

総合評価落札方式　評価項目・評価基準（各種試行工事等の配点設定）

令和5年8月1日改定
札幌開発建設部

評価項目 大項目	評価項目 中項目	評価項目 小項目	評価基準	施工能力評価型（一般土木） 2.5億円未満 Ⅱ型 評価	配点	Ⅰ型① 評価	配点	2.5億円以上 Ⅰ型① 評価	配点	Ⅰ型② 評価	配点	（年維持等） 地域維持型 評価	配点
施工能力等	技術者	過去15年間の同種工事の施工実績　同種性・立場 【同種工事の施工実績に中間点の設定がある場合は[　]内を適用】	より同種性の高い工事条件において、監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人として従事 【技術者育成型（若手型：同等評価）の場合における監理技術者補佐又は担当技術者は、監理技術者等と同等に評価する】	必須 7.0		3.0		3.0		7.0		7.0	
			より同種性の高い工事条件において監理技術者補佐又は担当技術者として従事、又は同種条件において、監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人として従事 【技術者育成型（若手型：同等評価）の場合における監理技術者補佐又は担当技術者は、監理技術者等と同等に評価する】	3.5 [5.0]	7.0	1.5 [2.0]	3.0	1.5 [2.0]	3.0	3.5 [5.0]	7.0	3.5	7.0
			[若干より同種性の高い工事条件において監理技術者補佐又は担当技術者として従事、又は同種条件において、監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人として従事]	---- [2.5]		---- [1.0]		---- [1.0]		---- [2.5]		----	
			同種条件において、監理技術者補佐又は担当技術者として従事 【技術者育成型（若手型：同等評価）の場合は、「該当無し」】	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去10年間の北海道開発局発注工事の監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人としての成績 【技術者育成型（若手型）は対象外】	83点以上	8.0	8.0	3.0	3.0	3.0	3.0	8.0	8.0	8.0	8.0
			82点以上83点未満	7.3		2.8		2.8		7.3		7.3	
			81点以上82点未満	6.6		2.6		2.6		6.6		6.6	
			80点以上81点未満	5.9		2.4		2.4		5.9		5.9	
			79点以上80点未満	5.2		2.2		2.2		5.2		5.2	
			78点以上79点未満	4.5		2.0		2.0		4.5		4.5	
			77点以上78点未満	3.8		1.8		1.8		3.8		3.8	
			76点以上77点未満	3.1		1.6		1.6		3.1		3.1	
			75点以上76点未満	2.4		1.4		1.4		2.4		2.4	
			74点以上75点未満	1.7		1.2		1.2		1.7		1.7	
			73点以上74点未満	1.0		1.0		1.0		1.0		1.0	
			72点以上73点未満	0.3		0.8		0.8		0.3		0.3	
			72点未満	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去4年間の北海道開発局長優良工事表彰等（同一事業部門限定）の有無 【技術者育成型（若手型）は対象外】	①局長表彰（複数回も同じ） ②海外インフラプロジェクト優秀技術者　国土交通大臣賞	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
			①札幌開発建設部長表彰（複数回も同じ） ②海外インフラプロジェクト優秀技術者　国土交通奨励賞	1.5		1.5		1.5		1.5		1.5	
		CPDへの取り組み	指定団体の一定数以上の認定あり	選択 1.0	1.0	0.5	0.5	0.5	0.5	1.0	1.0	1.0	1.0
				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
		技術者育成型 （若手型：年齢評価）	配置予定技術者の年齢が40歳以下	2.0		2.0		2.0					
			配置予定技術者の年齢が40歳を超え45歳以下	1.0	(2.0)	1.0	(2.0)	1.0	(2.0)				
			配置予定技術者の年齢が45歳を超える	0.0		0.0		0.0					
		施工監理能力の確認（書面）					10.0		10.0				
	企業（地域以外）	過去15年間の同種工事の施工実績 【同種工事の施工実績に中間点の設定がある場合は[　]内を適用】	より同種性の高い工事条件の施工実績あり	必須 4.0		4.0		5.0		5.0		5.0	
			[若干より同種性の高い工事条件の施工実績あり]	---- [2.0]	4.0	---- [2.0]	4.0	---- [2.5]	5.0	---- [2.5]	5.0	----	5.0
			同種条件の施工実績あり	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去2年間の北海道開発局発注工事の成績の平均	83点以上	5.0	5.0	5.0	5.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0
			82点以上83点未満	4.6		4.6		5.5		5.5		5.5	
			81点以上82点未満	4.2		4.2		5.0		5.0		5.0	
			80点以上81点未満	3.8		3.8		4.5		4.5		4.5	
			79点以上80点未満	3.4		3.4		4.0		4.0		4.0	
			78点以上79点未満	3.0		3.0		3.5		3.5		3.5	
			77点以上78点未満	2.6		2.6		3.0		3.0		3.0	
			76点以上77点未満	2.2		2.2		2.5		2.5		2.5	
			75点以上76点未満	1.8		1.8		2.0		2.0		2.0	
			74点以上75点未満	1.4		1.4		1.5		1.5		1.5	
			73点以上74点未満	1.0		1.0		1.0		1.0		1.0	
			72点以上73点未満	0.6		0.6		0.5		0.5		0.5	
			72点未満	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
		過去2年間の北海道開発局等優良工事表彰等（同一事業部門限定）、過去1年間の北海道開発局i-con奨励賞、過去2年間の国土交通省i-Construction及び当該年度の工事成績優秀企業 （※局長表彰、札幌開発建設部長表彰、i-con奨励賞、i-con大賞又はインフラDX大賞の重複評価は行わない。）	局長表彰（複数回も同じ）	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
			札幌開発建設部長表彰（複数回も同じ）	1.0		1.0		1.0		1.0		1.0	
			北海道開発局i-con奨励賞	0.5		0.5		0.5		0.5		0.5	
			国土交通省i-Construction大賞又はインフラDX大賞「国土交通大臣賞」	2.0		2.0		2.0		2.0		2.0	
			国土交通省i-Construction大賞又はインフラDX大賞「優秀賞」	1.0		1.0		1.0		1.0		1.0	
			工事成績優秀企業	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
		NETIS登録技術の活用 （※義務化の対象工事は評価しない）	①関連分野での技術開発実績（NETISへの登録）がある	選択 0.5		0.5		0.5		0.5		0.5	
			②有用な新技術の当該工事に適用する	0.5	1.0	0.5	1.0	0.5	1.0	0.5	1.0	0.5	1.0
			NETIS登録技術の活用なし	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
		ICTの活用	施工者希望Ⅰ型のみ加点	2.0	(2.0)	2.0	(2.0)	2.0	(2.0)	2.0	(2.0)	2.0	(2.0)
		情報化施工技術の活用（農業部門）	受注者希望型	1.0	(1.0)	1.0	(1.0)	1.0	(1.0)	1.0	(1.0)	1.0	(1.0)
		新技術活用提案（Ⅰ）型	NETIS登録技術の活用について具体的に記載がある			2.0		2.0		2.0			
			NETISに登録していない技術の活用について具体的に記載がある（NETIS掲載期間終了技術を含む）			1.0	(2.0)	1.0	(2.0)	1.0	(2.0)		
			上記以外			0.0		0.0		0.0			
		登録基幹技能者等の配置	登録基幹技能者 （元請け又は一次下請け企業が配置するもので、登録基幹技能者講習会修了書を有する者を評価）	1.0		1.0		1.0		1.0		1.0	
			優秀施工者国土交通大臣顕彰者 （優秀施工者国土交通大臣顕彰者は表彰から10年間有効。なお、平成27年度以前に表彰を受けている場合は、平成27年度まで評価）	1.0	(1.0)	1.0	(1.0)	1.0	(1.0)	1.0	(1.0)	1.0	(1.0)
			技能士 （特級、1級、単一等級のみ評価）	0.5		0.5		0.5		0.5		0.5	
	企業（地域）	本支店、営業所の所在地	事務所管内本店	必須 2.0		2.0						1.0	
			札幌開発建設部管内本店	0.0	2.0	0.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.5	1.0
			道内本店	—	0.0	—	0.0	0.0	0.5	0.0	0.5	0.0	
			道内本支店営業所	—	—	—	—	—	0.0	—	0.0	0.0	
		過去10年間の近隣地域（開発建設部内）での施工実績	あり	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
			なし	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
		維持工事の施工実績 （道路部門のみ）	当該工事区間又は箇所が年間維持除雪工事の区間内にある場合、その年間維持除雪工事（工事区分「維持」）の施工実績が連続5年以上	選択 0.5	(0.5)	0.5	(0.5)	0.5	(0.5)	0.5	(0.5)		
				必須 1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
				1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
		地元企業の活用 （地元企業活用率(%)）	地元企業への一次下請発注予定額の比率(%)を個別工事毎(各事業課で設定する。)に設定し、最大2点を配点、以下1点、0点とする。	選択 2.0		2.0		2.0		2.0		2.0	
				1.0	(2.0)	1.0	(2.0)	1.0	(2.0)	1.0	(2.0)	1.0	(2.0)
				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
技術提案等		施工計画	施工計画が適切に記載されている	必須						可・不可		可・不可	
			施工計画が不適切である										
ヒアリング		監理能力	十分な監理能力が確認できる	選択						×1.0	ヒアリングを実施し、技術者実績に乗じる	×1.0	ヒアリングを実施し、技術者実績に乗じる
			一定の監理能力が確認できる							×0.5		×0.5	
			上記以外							×0.0		×0.0	
		施工計画	施工計画の説明が適切である							可	不可の場合、失格	可	不可の場合、失格
			施工計画の説明が不適切である							不可		不可	
		賃上げを実施する企業に対する加点 【※点数は入札説明書別表を参照すること】		必須 2.0 or 3.0	2.0 or 3.0	2.0 or 3.0	2.0 or 3.0	2.0 or 3.0	2.0 or 3.0	2.0 or 3.0	2.0 or 3.0	2.0 or 3.0	2.0 or 3.0

1－1．標準配点

配点合計	技術提案等	—	—	—	可or不可	可or不可
	技術者	19.0	19.5	19.5	19.0	19.0
	企業	18.5	18.5	18.5	18.5	18.5
	賃上げを実施する企業に対する加点	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	合計	39.5	40.0	40.0	39.5	39.5

1－2．技術者育成型（若手型）の標準配点
「過去10年間の北海道開発局発注工事の監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人としての成績」及び「過去4年間の北海道開発局長優良工事表彰等（同一事業部門限定）の有無」を除いた配点を標準とする。

配点合計	技術提案等	—	—	—		
	技術者　（工事成績及び表彰等を除く配点が標準。）	8.0	13.5	13.5		
	企業	18.5	18.5	18.5		
	賃上げを実施する企業に対する加点	2.0	2.0	2.0		
	合計	28.5	34.0	34.0		

2．減点項目

減点項目	直近の措置による減点	指名停止	−1.5	−1.5（重複なし）	−1.5	−1.5（重複なし）	−1.5	−1.5（重複なし）	−1.5	−1.5（重複なし）	−1.5	−1.5（重複なし）
		文書注意	−1.0		−1.0		−1.0		−1.0		−1.0	
		口頭注意	−0.5		−0.5		−0.5		−0.5		−0.5	
	過去6ヶ月間の施工状況等	修補請求 （低入札工事であった場合は、下段括弧内の減点適用）	−0.5 (−1.0)		−0.5 (−1.0)		−0.5 (−1.0)		−0.5 (−1.0)		−0.5 (−1.0)	
	賃上げを実施しなかった企業に対する減点措置		−4.0 or −3.0		−4.0 or −3.0		−4.0 or −3.0		−4.0 or −3.0		−4.0 or −3.0	

※本表は工事区分「一般土木」の配点を例に作成しているが、試行工事（緑色着色）の配点部分以外は各工事区分に読み替えること。
※「ICTの活用」及び「新技術活用提案（Ⅰ）型」については、「NETIS登録技術の活用」との重複加点はしない。

総合評価落札方式　評価項目・評価基準（一般土木・施工計画重視型）

令和5年8月1日改定
札幌開発建設部

評価項目 大項目	評価項目 中項目	評価項目 小項目	評価基準		施工能力評価型（施工計画重視型）		
					（標準）	（同種工事の施工実績に中間点の設定がある場合）	
					2.5億円未満 / 2.5億円以上	2.5億円未満 / 2.5億円以上	
					Ⅰ型①	Ⅰ型①	
					評価	評価	配点
施工能力等	技術者	過去15年間の同種工事の施工実績　同種性・立場 【同種工事の施工実績に中間点の設定がある場合は［　］内を適用】	より同種性の高い工事条件において、監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人として従事	必須	2.0	2.0	2.0
			より同種性の高い工事条件において監理技術者補佐又は担当技術者として従事、又は[若干より]同種条件において、監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人として従事		1.0	1.0	
			[若干より同種性の高い工事条件において監理技術者補佐又は担当技術者として従事、又は同種条件において、監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人として従事]		---	[0.5]	
			同種条件において、監理技術者補佐又は担当技術者として従事		0.0	0.0	
		過去10年間の北海道開発局発注工事の監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人としての成績 【技術者育成型（若手型）は対象外】	83点以上		3.0	3.0	3.0
			82点以上83点未満		2.8	2.8	
			81点以上82点未満		2.6	2.6	
			80点以上81点未満		2.4	2.4	
			79点以上80点未満		2.2	2.2	
			78点以上79点未満		2.0	2.0	
			77点以上78点未満		1.8	1.8	
			76点以上77点未満		1.6	1.6	
			75点以上76点未満		1.4	1.4	
			74点以上75点未満		1.2	1.2	
			73点以上74点未満		1.0	1.0	
			72点以上73点未満		0.8	0.8	
			72点未満		0.0	0.0	
		過去4年間の北海道開発局長優良工事表彰等（同一事業部門限定）の有無 【技術者育成型（若手型）は対象外】	①局長表彰（複数回も同じ） ②海外インフラプロジェクト優秀技術者　国土交通大臣賞		2.5	2.5	2.5
			①札幌開発建設部長表彰（複数回も同じ） ②海外インフラプロジェクト優秀技術者　国土交通奨励賞		1.5	1.5	
		CPDへの取り組み	指定団体の一定数以上の認定あり	選択	0.5	0.5	0.5
					0.0	0.0	
		施工監理能力の確認（書面）					20.0
	企業（地域以外）	過去15年間の同種工事の施工実績 【同種工事の施工実績に中間点の設定がある場合は［　］内を適用】	より同種性の高い工事条件の施工実績あり	必須	3.0	3.0	3.0
			[若干より同種性の高い工事条件の施工実績あり]		---	[1.5]	
			同種条件の施工実績あり		0.0	0.0	
		過去2年間の北海道開発局発注工事の成績の平均	83点以上		3.0	3.0	3.0
			82点以上83点未満		2.8	2.8	
			81点以上82点未満		2.6	2.6	
			80点以上81点未満		2.4	2.4	
			79点以上80点未満		2.2	2.2	
			78点以上79点未満		2.0	2.0	
			77点以上78点未満		1.8	1.8	
			76点以上77点未満		1.6	1.6	
			75点以上76点未満		1.4	1.4	
			74点以上75点未満		1.2	1.2	
			73点以上74点未満		1.0	1.0	
			72点以上73点未満		0.8	0.8	
			72点未満		0.0	0.0	
		過去2年間の北海道開発局長等優良工事表彰等（同一事業部門限定）、過去1年間の北海道開発局i-con奨励賞、過去2年間の国土交通省i-Construction及び当該年度の工事成績優秀企業 （※局長表彰、札幌開発建設部長表彰、i-con奨励賞、i-con大賞又はインフラDX大賞の重複評価は行わない。）	局長表彰（複数回も同じ）		1.5	1.5	1.5
			札幌開発建設部長表彰（複数回も同じ）		1.0	1.0	
			北海道開発局i-con奨励賞		0.5	0.5	
			国土交通省i-Construction大賞又はインフラDX大賞「国土交通大臣賞」		1.5	1.5	
			国土交通省i-Construction大賞又はインフラDX大賞「優秀賞」		1.0	1.0	
		工事成績優秀企業			0.5	0.5	0.5
	企業（地域）	本支店、営業所の所在地	事務所管内本店	選択	1.0	1.0	1.0
			札幌開発建設部管内本店		0.0 / 1.0 / 1.0 / 1.0	0.0 / 1.0 / 1.0 / 1.0	
			道内本店		－ / 0.0 / 0.0 / 0.5	－ / 0.0 / 0.0 / 0.5	
			道内本支店営業所		－ / － / － / 0.0	－ / － / － / 0.0	
		過去10年間の近隣地域（開発建設部内）での施工実績	あり		1.0	1.0	1.0
			なし		0.0	0.0	
		【道路部門のみ】 維持工事の施工実績	当該工事区間又は箇所が年間維持除雪工事の区間内にある場合、その年間維持除雪工事（工事区分「維持」）の施工実績が連続5年以上		0.5	0.5	(0.5)
		災害活動の実態等 （災害緊急活動の実績または防災活動若しくは支援体制）	実績等が確認できること	必須	1.0	1.0	1.0
		災害協定の締結	災害協定が締結されている		1.0	1.0	1.0
技術提案等		施工計画	施工計画が適切に記載されている				
			施工計画が不適切である				
ヒアリング		監理能力	十分な監理能力が確認できる	選択			
			一定の監理能力が確認できる				
			上記以外				
		施工計画	施工計画の説明が適切である				
			施工計画の説明が不適切である				
		賃上げを実施する企業に対する加点		必須	3.0	3.0	3.0

1－1. 標準配点

配点合計	技術提案等	－
	技術者	28.0
	企業	12.0
	賃上げを実施する企業に対する加点	3.0
	合計	43.0

1－2. 技術者育成型（若手型）の標準配点
「過去10年間の北海道開発局発注工事の監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人としての成績」及び「過去4年間の北海道開発局長優良工事表彰等（同一事業部門限定）の有無」を除いた配点を標準とする。

配点合計	技術提案等	－
	技術者　（工事成績及び表彰等を除く配点が標準。）	22.5
	企業	12.0
	賃上げを実施する企業に対する加点	2.0
	合計	36.5

2. 減点項目

減点項目	直近の措置による減点	指名停止	－1.5	－1.5	－1.5 （重複なし）
		文書注意	－1.0	－1.0	
		口頭注意	－0.5	－0.5	
	過去6ヶ月間の施工状況等	修補請求 （低入札工事であった場合は、下段括弧内の減点適用）	－0.5 （－1.0）		
	賃上げを実施しなかった企業に対する減点措置		－4.0		

※総合評価落札方式による工事の配点は本表を基本とするが、試行工事等、これによらない場合があるため、工事ごとの入札説明書等を十分に確認すること。
※本表は工事区分「一般土木」の配点を例に作成している。
※同種工事の施工実績に中間点の設定がある場合は、水着着色の配点となる。

総合評価落札方式　評価項目・評価基準　施工能力評価型（技術者育成型・チャレンジ型）

令和5年8月1日改定
札幌開発建設部

評価項目			評価基準		施工能力評価型	
	大項目	中項目	小項目		技術者育成型（チャレンジ型）	
					評価	配点
施工能力等	技術者		過去15年間の同種工事の施工実績 同種性・立場	より同種性の高い工事条件において、監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人として従事	評価項目としない	
				より同種性の高い工事条件において監理技術者補佐又は担当技術者として従事、又は同種条件において、監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人として従事		
				同種条件において、監理技術者補佐又は担当技術者として従事		
			過去10年間の北海道開発局発注工事の監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人としての成績 【技術者育成型（若手型）は対象外】	83点以上		
				82点以上83点未満		
				81点以上82点未満		
				80点以上81点未満		
				79点以上80点未満		
				78点以上79点未満		
				77点以上78点未満		
				76点以上77点未満		
				75点以上76点未満		
				74点以上75点未満		
				73点以上74点未満		
				72点以上73点未満		
				72点未満		
			過去4年間の北海道開発局長優良工事表彰等（舗装工事（工事区分「舗装」）のみ対象）の有無 【技術者育成型（若手型）は対象外】	①局長表彰（複数回も同じ） ②海外インフラプロジェクト優秀技術者　国土交通大臣賞		
				①札幌開発建設部長表彰（複数回も同じ） ②海外インフラプロジェクト優秀技術者　国土交通奨励賞		
			CPDへの取り組み	指定団体の一定数以上の認定あり		
			施工監理能力の確認（書面）			
	企業	企業（地域以外）	過去15年間の同種工事の施工実績	より同種性の高い工事条件の施工実績あり		
				同種条件の施工実績あり		
			過去2年間の北海道開発局発注の舗装工事の成績の平均	83点以上		
				82点以上83点未満		
				81点以上82点未満		
				80点以上81点未満		
				79点以上80点未満		
				78点以上79点未満		
				77点以上78点未満		
				76点以上77点未満		
				75点以上76点未満		
				74点以上75点未満		
				73点以上74点未満		
				72点以上73点未満		
				72点未満		
			過去2年間の北海道開発局長等優良工事表彰等（同一事業部門限定）、過去1年間の北海道開発局i-con奨励賞、過去2年間の国土交通省i-Construction及び当該年度の工事成績優秀企業 （※局長表彰、札幌開発建設部長表彰、i-con奨励賞、i-con大賞の重複評価は行わない。）	局長表彰（複数回も同じ）		
				札幌開発建設部長表彰（複数回も同じ）		
				北海道開発局i-con奨励賞		
				国土交通省i-Construction大賞「国土交通大臣賞」		
				国土交通省i-Construction大賞「優秀賞」		
				工事成績優秀企業		
			舗装施工管理技術者（旧日本道路建設業協会認定資格）の配置	1級×1＋2級×0.5	1.0以上	
					1.0未満	
			技能者の元請比率	元請比率＝（元請の配置予定技能者数＋子会社の配置予定技能者数）／全配置予定技能者数	0.7以上	
					0.7未満	
			主要機械の元請比率	元請比率＝（元請が所有している配置予定主要機械数＋子会社が所有している配置予定主要機械数＋元請が長期リースしている配置予定主要機械）／全配置予定主要機械数	0.5以上	
					0.5未満	
			NETIS登録技術の活用 （※義務化の対象工事は評価しない）	①関連分野での技術開発実績（NETISへの登録）がある		
				②有用な新技術の当該工事に適用する		
				NETIS登録技術の活用なし		
		企業（地域）	本支店、営業所の所在地	事務所管内本店		
				札幌開発建設部管内本店		
				道内本店		
				道内本支店営業所		
			過去10年間の近隣地域（開発建設部内）での施工実績	あり		
				なし		
			【道路部門のみ】 維持工事の施工実績	当該工事区間又は箇所が年間舗装維持工事の区間内にある場合、その年間舗装維持工事（工事区分「維持」）の施工実績が連続5年以上		
			災害活動の実態等 （災害緊急活動の実績または防災活動若しくは支援体制）	実績等が確認できること		
			災害協定の締結	災害協定が締結されている		
技術提案等			簡易な技術提案	施工上の特定の課題に対する工夫等		20.0
			賃上げを実施する企業に対する加点			2.0

1．標準配点

配点合計	技術提案等	20.0
	技術者	評価項目としない
	企業	評価項目としない
	賃上げを実施する企業に対する加点	2.0
	合計	22.0

2．減点項目

減点項目	直近の措置による減点	指名停止	−1.5	−1.5 （重複なし）
		文書注意	−1.0	
		口頭注意	−0.5	
	過去6ヶ月間の施工状況等	修補請求 （低入札工事であった場合は、下段括弧内の減点適用）	−0.5 （−1.0）	
	賃上げを実施しなかった企業に対する減点措置		−3.0	

※総合評価落札方式による工事の配点は本表を基本とするが、試行工事等、これによらない場合があるため、工事ごとの入札説明書等を十分に確認すること。

総合評価落札方式　評価項目・評価基準　技術提案評価型（非WTO、WTO）

令和5年8月1日改定
札幌開発建設部

評価項目 大項目	中項目	小項目	評価基準		非WTO S型 評価	非WTO S型 配点	非WTO A型 評価	非WTO A型 配点	WTO S型 評価	WTO S型 配点	WTO A型 Ⅲ・Ⅱ・Ⅰ型 評価	WTO A型 Ⅲ・Ⅱ・Ⅰ型 配点
施工能力等	技術者	過去15年間の同種工事の施工実績 同種性・立場	より同種性の高い工事条件において、監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人として従事		5.0	5.0	8.0	8.0				
			より同種性の高い工事条件において監理技術者補佐又は担当技術者として従事、又は同種条件において、監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人として従事		2.5		4.0					
			同種条件において、監理技術者補佐又は担当技術者として従事		0.0		0.0					
		過去10年間の北海道開発局発注工事の監理（主任）技術者、特例監理技術者又は現場代理人としての成績 【技術者育成型（若手型）は対象外】	83点以上		5.0	5.0	8.0	8.0				
			82点以上83点未満		4.6		7.3					
			81点以上82点未満		4.2		6.6					
			80点以上81点未満		3.8		5.9					
			79点以上80点未満		3.4		5.2					
			78点以上79点未満		3.0		4.5					
			77点以上78点未満		2.6		3.8					
			76点以上77点未満		2.2		3.1					
			75点以上76点未満		1.8		2.4					
			74点以上75点未満		1.4		1.7					
			73点以上74点未満		1.0		1.0					
			72点以上73点未満		0.6		0.3					
			72点未満		0.0		0.0					
		過去4年間の北海道開発局長優良工事表彰等の有無 **【8型（非WTO）段階的選抜方式の場合の場合は下記も評価対象とする。】** または、過去4年間の高度なマネジメントの経験（事業促進PPP、PM/CM、技術協力業務ECI）	①局長表彰（複数回も同じ） ②高度なマネジメントの経験（事業促進PPP、PM／CM、技術協力業務ECI） （※各項目の重複評価は行わず複数回も同じ） ③海外インフラプロジェクト優秀技術者　国土交通大臣賞		3.0	3.0	3.0	3.0				
			①札幌開発建設部長表彰（複数回も同じ） ②海外インフラプロジェクト優秀技術者　国土交通奨励賞		1.5		1.5					
		監理（主任）技術者の資格	技術士を有している、又は1級土木施工管理技士経験年数5年以上		1.0	1.0						
			上記以外		0.0							
		CPDへの取り組み	指定団体の一定数以上の認定あり		1.0	1.0						
	企業（地域以外）	過去15年間の同種工事の施工実績	より同種性の高い工事条件の施工実績あり		3.0	3.0	7.0	7.0				
			同種条件の施工実績あり		0.0		0.0					
		過去2年間の北海道開発局発注工事の成績の平均	83点以上		5.0	5.0	8.0	8.0				
			82点以上83点未満		4.6		7.3					
			81点以上82点未満		4.2		6.6					
			80点以上81点未満		3.8		5.9					
			79点以上80点未満		3.4		5.2					
			78点以上79点未満		3.0		4.5					
			77点以上78点未満		2.6		3.8					
			76点以上77点未満		2.2		3.1					
			75点以上76点未満		1.8		2.4					
			74点以上75点未満		1.4		1.7					
			73点以上74点未満		1.0		1.0					
			72点以上73点未満		0.6		0.3					
			72点未満		0.0		0.0					
		過去2年間の北海道開発局長等優良工事表彰等（同一事業部門限定）過去1年間北海道開発局i-con奨励賞及び当該年度の工事成績優秀企業者及び当該年度の工事成績優秀企業者 **【8型（非WTO）段階的選抜方式の場合は下記も評価対象とする。】** または、過去3年間の国土技術開発賞の受賞実績（最優秀賞、優秀賞、特別賞のみ） （※局長表彰、札幌開発建設部長表彰などの重複評価は行わない。）	局長表彰（複数回も同じ） **【8型（非WTO）段階的選抜方式の場合は下記も評価対象とする。】** または国土技術開発賞の受賞実績（最優秀賞、優秀賞、特別賞のみ） （各表彰の重複評価は行わず複数回も同じ）		2.0	2.0	2.0	2.0				
			札幌開発建設部長表彰（複数回も同じ）		1.0		1.0					
			北海道開発局i-con奨励賞		0.5		0.5					
			工事成績優秀企業		0.5	0.5	0.5	0.5				
		過去2年間の国土交通省i-Construction（※優良工事表彰との重複加点は行わない）	国土交通省i-Construction大賞又はインフラDX大賞「国土交通大臣賞」		2.0	2.0	2.0	2.0				
			国土交通省i-Construction大賞又はインフラDX大賞「優秀賞」		1.0		1.0					
		舗装施工管理技術者（旧日本道路建設業協会認定資格）の配置	1級×1＋2級×0.5	1.0以上	1.0	(1.0)						
				1.0未満	0.0							
		技能者の元請比率	元請比率＝（元請の配置予定技能者数＋子会社の配置予定技能者数）／全配置予定技能者数	0.7以上	1.0	(1.0)						
				0.7未満	0.0							
		主要機械の元請比率	元請比率＝（元請が所有している配置予定主要機械数＋子会社が所有している配置予定主要機械数＋元請が長期リースしている配置予定主要機械）／全配置予定主要機械数	0.5以上	1.0	(1.0)						
				0.5未満	0.0							
		NETIS登録技術の活用 （※義務化の対象工事は評価しない）	①開連分野での技術開発実績（NETISへの登録）がある		0.5	1.0						
			②有用な新技術の当該工事に適用する		0.5							
			NETIS登録技術の活用なし		0.0							
		登録基幹技能者等の配置	登録基幹技能者 （元請け又は一次下請け企業が配置するもので、登録基幹技能者講習会修了書を有する者を評価）		1.0	(1.0)						
			優秀施工者国土交通大臣顕彰者 （優秀施工者国土交通大臣顕彰者は直近から10年間有効。なお、平成27年度以前に表彰を受けている場合は、平成37年度まで評価）		1.0							
			技能士 （特級、1級、単一等級のみ評価）		0.5							
		ICTの活用	施工者希望Ⅰ型のみ加点		2.0	(2.0)						
		情報化施工技術の活用（農業部門）	受注者希望型		1.0	(1.0)						
		災害活動の実態等 （災害緊急活動の実績または防災活動若しくは支援体制）	実績等が確認できること		1.0	1.0						
		災害協定の締結	災害協定が締結されている		1.0	1.0						
		地元企業の活用 （地元企業活用率(%)）	地元企業への一次下請発注予定額の比率(%)を個別工事毎(各事業課で設定する。)に設定し、最大2点を配点、以下1点、0点とする。		2.0	(2.0)						
					1.0							
					0.0							
		ワーク・ライフバランス評価	WLB認定を受けていること						選択	1.0	(1.0)		
技術提案等		簡易な技術提案	施工上の課題に対する考え方等					20.0				20.0
		技術提案（段階的選抜時）	高い効果が期待できる						選択		0～25	
			効果が期待できる									
			一般的事項のみの記載となっている									
		技術提案（段階的選抜後）	高い効果が期待できる			30.0 （6点×5提案）			必須		35～60	
			効果が期待できる									
			一般的事項のみの記載となっている									
		技術提案	施工上の課題に対し、最も優位な効果が期待できる					70.0				70.0
			施工上の課題に対し、優位な効果が期待できる									
			施工上の課題に対し、効果が期待できる									
			不適切ではないが、一般的事項のみの記載となっている									
			技術提案が不適切である									
段階的選抜					必要に応じて実施		必要に応じて実施				必要に応じて実施	
ヒアリング		監理能力	十分な監理能力が確認できる		×1.0	段階選抜後にヒアリングを実施し、技術者実績に乗じる			選択			
			一定の監理能力が確認できる		×0.5							
			上記以外		×0.0							
		技術提案に対する理解度	提案を十分に理解している		×1.0	技術提案に乗じる					技術提案に乗じる	
			提案を理解している		×0.5							
			上記以外		×0.0							
		賃上げを実施する企業に対する加点 【※点数は入札説明書別表を参照すること】			必須 3.0 or 4.0	3.0 or 4.0	4.0	4.0			必須 4.0	4.0	4.0	4.0

1．標準配点

		非WTO S型	非WTO A型	WTO S型	WTO A型
配点合計	技術提案等	30.0	70.0	60.0	70.0
	技術者	15.0	――	――	――
	企業	15.5	――	――	――
	賃上げを実施する企業に対する加点	4.0	4.0	4.0	4.0
	合計	64.5	74.0	64.0	74.0

2．減点項目

			非WTO S型		非WTO A型		WTO S型		WTO A型	
減点項目	直近の措置による減点	指名停止	−1.5	−1.5 （重複なし）	−1.5	−1.5 （重複なし）	―	―	―	―
		文書注意	−1.0		−1.0		―		―	
		口頭注意	−0.5		−0.5		―		―	
	過去6ヶ月間の施工状況等	修補請求 （他入札工事であった場合は、下段括弧内の減点適用）	−0.5 （−1.0）		−0.5 （−1.0）		―		―	
	賃上げを実施しなかった企業に対する減点措置		−5.0		−5.0		−5.0		−5.0	

※総合評価落札方式による工事の配点は本表を基本とするが、試行工事等、これによらない場合があるため、工事ごとの入札説明書等を十分に確認すること。
※「ICTの活用」については、「NETIS登録技術の活用」との重複加点はしない。
※本表は工事区分「一般土木」の配点を例に作成しているが、試行工事対象等の有無により各種配点（緑色着色）が加算となる。